# BRB　2012 年 4 月号

# BLUE RED BLUE

神戸慶應倶楽部

2012 年 4 月 1 日発行
発行人：河野　忠友
発行所：〒650-0024　神戸市中央区
海岸通 8 神港ビルヂング 509
TEL：078－393－0050
FAX：078－393－0051
E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp
URL　：http://www.kobekeio.org/
編集人：齋藤　洋邦、宮田 沙織

## ～～2012 新年合同例会レポート～～

**天竹　清裕**（平 15 経）

1 月 13 日（金）19:00 より西村屋和味旬彩にて新年例会が開催されました。関西合同三田会でもお世話になった子守さんの司会で始まった新年会は、昨年同様、関西不動産三田会との共催で盛大に行われました。佐井会長からの新年の挨拶の後、作家の真山仁先生より「日本のエネルギー政策の未来について」というテーマでご講演して頂きました。

真山先生は、エネルギーをテーマにした小説を 2 作品発表されており、それが 3･11 の震災の原発事故とリンクしてしまったため、震災後エネルギーや政治について発言を求められる機会が多くなったそうです。世の中への警鐘を含めて現実にありそうなことを書くには小説はとてもいいツールですが、「ベイジン」や「マグマ」の小説の中での出来事が現実に起こってしまい、世間が予言だと騒ぎ始め、最初の頃は先生もうれしかったそうですが、今回の原発事故については専門家への取材中にも日本では絶対に起こらないと言われていただけに、とても心苦しかったそうです。

政治への不信感についてもお話頂きました。我々はもう少し政治に対して関心と責任を持つべきだと。今の世の中をどこまで受け入れるか、政治家がだらしないが選んだのは自分たちと落ち込むのではなく、私たち一人一人が目の前の苦難を見据え、立ち向かう勇気を持って行動することが、未来を希望に変える唯一の方法だと真山先生はおっしゃいました。

最後に、これから我々はどうするべきなのかについても触れられました。先進国のすべてがダメになってきている今日、大人たちが若い人たちに道を開け、手を差し伸べ、チャンスを与えるべきであると。若い人たちはそれに答えるため、来るべきフロンティアの時代に向け準備しなくてはならない。ここにいる大人たちは譲れないものをどうすれば守れるのか行動しなくてはならない。誰か（社会・会社・親など）に決めてもらう人生をやめ、一人一人がモチベーションを上げこの国を、この世界を、新たに創り上げていかなければならない時に差し掛かっているとのことでした。

真山先生のお話はエネルギーについてだけではなく、これからの世界の中でどう生きていくべきかというとても大きなテーマのお話までしていただき、聞き入っているうちにあっという間に時間が来てしまいました。最後に関西不動産三田会の平野会長より謝辞を頂き、講演会は終了しました。

その後、大広間に移り西村屋さんのおいしい料理をいただきました。敷居を超えた交流は盛況を極め、最後は全員で若き血を合唱し、新年会はお開きとなりました。

## ～～3 月東天閣例会レポート～～

**モート香**（平 12 経）

3 月例会は 16 日 18 時 30 分より、毎年恒例、東天閣さんにて行われました。37 名のご参加がありました。佐井会長に開会のご挨拶をいただきました。そして、五代先輩に乾杯のご挨拶をいただきました。

続いて、中神先輩（東天閣オーナー）よりスペシャルメニューのご説明をいただきました。全てのお品がスペシャルなのですが、中でもスペシャルは、約 1kg もある大きな鯉を丸ごと揚げたものに、ソースをジュッとかけたもの（頭からしっぽまで丸々全部食べられます）と、東天閣さんでしかいただけない中華セロリの風味が効いた素敵な水餃子（あっさりと美味しくて、私は 3 個するっと食べちゃいました）でした。多くの神戸慶應ボーイの皆さまにとりましては、中神先輩が仰られたように「living in a British suburb house, hiring a Chinese cook, marrying a Japanese wife」という人生の至福を味わえるお時間だったのではないでしょうか☺。というのはほんのジョークですが、会場では終始、あちこちで楽しい会話が飛び交っていました。時々ワッと笑い声が響いておりました。

会の半ば、昭和 29 年経済学部ご卒業、御年 80 歳の嘉納忠夫大先輩からスピーチをいただき、後輩一同感動致しました。私が寄せていただいたテーブルにも、各ご卒業年の先輩方がいらっしゃいましたが、同じ慶應出身だというだけで、学年を超え打ち解ける、この卒業後の学風は素敵だなと思いました。

締めには阪本副会長に閉会のご挨拶をいただきました。もうすでに、来年の 3 月例会が楽しみです！！中神先輩はじめ、東天閣の皆様、ありがとうございました！最後に、司会進行役の河野幹事長より、このご予算でのスペシャルメニューは、ここだけにして下さいねとお話がございましたので、ここにも備忘録として(笑)記しておきますね。

## ～第 177 回福澤諭吉先生誕生記念祝賀会レポート～

**阪本豊起**（昭 49 法）

平成 24 年を迎えた 1 月 10 日、大阪慶應倶楽部が主催する第 177 回福澤諭吉先生誕生記念祝賀会が、シェラトン都ホテル大阪の「浪速の間」において盛大に挙行され、佐井会長の代行として参加してきました。

福澤先生の没後 10 年のときに当時の大阪慶應倶楽部が大阪の地で先生の誕生日を祝って以来、ずっと今日まで続けられているそうです。

18 時 30 分から始まった式典の部では大阪慶應倶楽部の銭高会長の挨拶に始まり、来賓としてお迎えした慶應義塾の井田良常任理事により清家塾長の挨拶が披露され、また法学部の井田教授としてのお立場からドイツの大学に関するフンボルト理念と対比して福澤先生の考えておられた大学のありかたに関する講演が、また同じく来賓としてお迎えした大石裕法学部長からは、法学部の新しい入試方法として FIT 入試の試みが紹介されました。FIT 入試というのは「第一志望で慶應義塾大学法学部で勉強したい」という学生と「この学生を教えたい」という法学部教員との良好な相性（FIT）を実現しようとする入試制度で、その A 方式では学業成績に加え、学業以外の成績、学外活動、ボランティア活動などに積極的に取り組み実績をあげた者を対象に選抜をおこなうものですが、その B 方式というのは、日本全国を 7 つの地域ブロックに分け、各ブロックから最大 10 名を選抜する方式で、日本全国の地域から学ぶ意欲の強い・個性的な学生を募集する特別枠だそうです。

式典の部に続き、19 時 30 分から大阪慶應倶楽部の大野直竹副会長の音頭の乾杯を皮切りに懇親会

が始まり、21 時に若き血で終宴となりました。
この祝賀会に参加された多くの方から昨年神戸で行われた関西合同三田会の労いや称賛の言葉を頂きましたことをご報告しておきます。

# 会員だより

≪新入会のご挨拶≫

**山森　康宏**（昭和 41 工）

昭和 41 年　慶應義塾大学藤原記念工学部管理工学科卒の山森康弘と申します。
都会の三田校舎へは入学の手続きと三田祭の時に行っただけで、教養課程の 1 年間は日吉で。後の 3 年間は武蔵小金井のキャンパスでした。中央線の小金井駅からバスで 10 分程のいたってのんびりした田舎でした。
午前中休講が有ると多磨霊園へ散歩に。午後休講が有った時は府中の競馬場へ行ったりしたものです。在学中は学生運動が盛んな頃で、慶應も『学費値上げ反対』とかで全学ストライキをしたような記憶が有ります。
卒業後は 40 年間ほど金・銀・プラチナ・パラジュウム等の貴金属の地金の売買の仕事をしておりましたが、リタイア後も根っからの相場好きが治らず、趣味と実益を兼ねて、時々ネットで『日経平均先物』の売買をしておりますが、悲しいかな、なけなしの小遣いを減らしてばかりしております。
食べる事と飲む事には目が無く、EVERY　DAY O.K.　ですので、そんな機会が有りましたらどうぞお声掛け下さい。

≪新入会のご挨拶≫

**小林　誠**（平 10 経）

この度、齋藤副幹事長のご紹介で神戸慶應倶楽部に入会させて頂きました平成 10 年度経済学部卒業の小林 誠と申します。朝日新聞大阪本社で宣伝業務に従事しております。
入社時に大阪本社に配属を命じられて以来、ずっと関西生活を続けております。もともと群馬県出身ですが、海の見える暮らしに憧れ、須磨に居を構えてはや 14 年。すっかり身も心も当地に染まりました。
実は、在学中は決して優秀な慶應ボーイではなく、二浪二留と学生生活を若干長めに過ごさせて頂きました。転機となりましたのは在学 4 年目（2 年生の二回目）時、国際関係会（I.I.R）の夏季交換プログラムでカナダ短期留学生に採用されたことでした。かの地での経験にインスパイアされ、経済学部・松村ゼミに所属し日系カナダ移民史の研究を進め、同テーマで投稿した論文が経済学部ハイド賞の優秀賞とされたことが、密かな誇りでございます。
2 年ほど前、ふと思うところがあり、関西学院専門職大学院に入学～MBA を取得しました。同学で研鑽を重ね、関学 BS の同期幹事も務めるなかで、慶應 OB の方とも触れ合う機会が多く、急速に母校愛が募り、今般入会を願い出るに至りました。
在神戸の慶應 OB として、お役に立てることがあれば幸いでございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

## 児玉先生の健康講座

*＜＜歯とお口の健康＃2　口腔ガンとタバコ＞＞*

児玉秀樹　平 22 年大学院経営管理研究科卒

神戸慶應倶楽部のみなさん、こんにちは。私は研修医時代、タバコが歯周病を悪化させ、入歯になる年齢を早期化させるのは何度もみておりましたが、ある時、タバコと口腔ガンの関係に衝撃を受けました。私が担当したおばあさんは舌ガンでした。そのおばあさんは、一切タバコは吸ったことはありませんでした。
日本では、こういった症例の多くが非喫煙者に分類されています。しかし深く問診すると、ご主人が何十年もちゃぶ台の向かい側で喫煙されていたようです。日本の家屋は天井が低いので、受動喫煙を何十年も重ねてきた結果なのだと思います。この方もすぐにお亡くなりになりましたが、この時から、私はガン予防としてのタバコ対策の重要性を認識しました。

さて問題です（答えは末尾にあります）。
問１）日本では受動喫煙で年間何名が死亡しているでしょう？
① 1,200 人　　日本の殺人事件死者数と同程度
② 4,800 人　　日本の交通事故死者数と同程度
③ 6,800 人　　阪神大震災と同程度

写真のように、家族がタバコを吸うと家の壁紙が黄色くなるように、子供の歯ぐきも黒くなります。歯科検診ではこういった子供たちを多く見かけます。また子供のいる車内で吸う方も多くみかけます。

問２）換気扇でタバコを吸うようにしていますが、吸った後、何分後なら、子供をだっこしていいですか？

① 3 分　　即席ラーメンができる程度
② 15 分　　阪急電車で、三宮から西宮北口までと同程度
③ 40 分　　新幹線で、新神戸から米原程度

タバコは吸っている本人はフィルターを通しているので、発がん性物質はかなり抑制されます。しかし、受動喫煙を受ける家族や従業員はおよそ 50 倍の発がん性のある副流煙を受けることになるのです。ですから、喫煙は本人ではなく、家族や従業員を殺してしまうのです。

また空気は水よりも良く混ざります。プールの半分は放尿してもよく、半分はだめというプールでは、だれも泳ぎません。しかし、分煙のレストランはなぜか日本人は気にしません。店長や社長は、労働安全衛生法により、労働者の安全を確保する義務があります。今後、受動喫煙に関しての訴訟が多発する可能性があります。神戸慶應倶楽部の会員は、社長さんや管理者などの方が多いので今後注意する必要があります。訴訟の勝敗よりも、会社のイメージに大きく関わります。

日本人はガンになってからの治療技術の向上には熱心です。しかし、ガンの予防に関してはあまりにも無頓着すぎます。喫煙者が悪いのではありません。その危険性を知らされていないのです。口腔ガンは他のガンと違い、顔の半分が無くなってしまうなど、あまりにも悲しい姿になってしまいます。そうなってしまう前に、そうならないように、多くの人が助かっていただければと、切に願います。　　解答　問１）③　問２）③

# 同好会だより

## 読書会

### ≪神戸慶應倶楽部読書会　第 20 回≫

第20回目の学問のすすめ読書会が1月31日(火)に阪本豊起副会長の事務所で行われました。参加者は、堀切、浅沼、藤井、六拝、福野、阪本、野田、池田、古淵、鈴木、古武、宍戸の 12 名でした。浅沼さんから 1 月 9 日の日経新聞に掲載された清家塾長の「国際化・地域活性化・高齢化どう解決私大の多様性が鍵に」という記事が紹介され、議論は大学の秋入学の評価に及びました。また堀切さんからはオバマ米国大統領の一般教書演説と 1 月 29 日閉幕したダボス会議についての日経の記事が紹介されました。生み出された富の果実が人々に広く行きわたらない、いわゆる格差を解決する方策が世界の急務になっていることがよく分かります。「全ての人々が平等に成功するチャンスを与えられ、相応の分担を果たし、同じルールに従って行動するような経済に修復することもできる」（一般教書演説）とのことですので是非ともその実現を期待したいものです。更に議論は関西に帰り、橋本徹大阪市長の評価にまで及びました。従ってこの日の「学問のすすめ」の輪読は第 7 編「国民の職務を論ず」の 1 編に留まりました。二部でのお酒の消費量は日本酒 2 本（大澤弘一副会長製造の銘酒原酒極）アサヒビール中缶 8 本、それに赤のスパークルワイン 1 本でした。次回の読書会は、平成 24 年 3 月 28 日（水）18:30 から、阪本副会長の事務所（建隆ビルⅡ3 階）で、「学問のすすめ」第 8 編「我心を以って他人の身を制すべからず」から始めます。

二部の飲み会の割り勘代 3,000 円と「学問のすすめ」(岩波文庫) を持って気軽においでください。会場は神戸慶應倶楽部のある神港ビル (旧居留地 8 番) の西隣（東京海上）の更に西隣（6 番）の全面ガラスの建隆ビルⅡの 3 階です。商船三井ビルの東隣です。18:30 以降は正面玄関が閉まるので地下通用口からお入りください。但し、お酒とさかなの準備がありますので、前回の出席者以外の方は阪本まで事前にご連絡頂ければ幸いです。

今回のお薦め本　『体制維新大阪都』(橋本徹・堺屋太一　文春新書)

読書会世話役　　阪本豊起

## イーゼル会

≪今月の絵≫

池田　雅彦（昭 39 エ）

水彩に興味のある方は、毎月第二・第四木曜の夕方（１８時頃から）倶楽部ルームで描いていますので是非のぞきに来て下さい。お待ちしております。

イーゼル会世話人　　天木　明

## ＫＫＪＣ

≪ＫＫＪＣ活動報告≫

大場　知之（昭 46 政）

暑さ寒さも彼岸までといいますが、我々ＫＫＪＣではさらに暖かい気候を求めて、3 月末から出発する台湾ジャズツアーの準備の真っ最中です。今回のツアーの目的はジャズを通じて台湾三田会との交流会を行ったり、ライブハウスを借り切って台湾のミュージシャンとのジャムセッションを楽しむことですが、それに加えて、この時期台湾の政治大学大学院で特別講義を行っている、池井優法学部名誉教授に講演をして頂くことになり、誠に盛りだくさんのツアーとなりました。勿論、台湾ですから毎日美味しい料理を食して、体重が増えて帰ってくることは間違いないでしょう。塾の大先輩でビブラフォン奏者としてご活躍中の鍋島直昶さんと、ストライドピアノの第一人者で塾員の小川理子さんにも参加いただき、ＫＫＪＣ会員を中心に総勢 29 名で台湾旅行を楽しんでこようと思っております。

さて、4 月にはお薦めのライブが有りますので以下ご紹介いたします。

1. 毎年恒例の酒と桜の日々、鍋島直昶さんが参加するゴールデンシニアトリオのライブです。
   ＊日時　　4 月 7 日（土）14 時開演
   ＊会場　　西宮市プレラホール
   阪急西宮北口下車南側 3 分
   西宮市高松町 4－8 プレラ西宮 5F
   0798－64－9485
   ＊前売り券　3,000 円（当日券は 300 円増し、1 ドリンクサービスあり）

2. 小川理子さんが参加する、ヨーキムラトリオ、アメリカンクラシックジャズのご案内です。
   ＊日時　　4 月 29 日(日)
   開場 14 時 30 分　　開演 15 時
   ＊会場　　神戸酒心館ホール
   神戸市東灘区御影塚町 1－8－17
   078－841－1121
   ＊料金　　3,500 円（きき酒付き）

以上のライブにはＫＫＪＣの会員も参加しますので、ご興味がある方は直接会場に問合せ頂くか、又は大場までご連絡いただければチケットは手配いたします。

KKJC 世話人　　大場　知之
tomoyuki.ohba@sand.ocn.ne.jp
携帯 080-2445-5153

# 会員の輪

≪わがふるさと神戸≫

日向　達（昭 61 法）

神戸に赴任して 3 年、謳歌した神戸生活もそろそろ、第 4 コーナーを回ってしまいました。（私は生粋の江戸っ子だったんですが、今はすっかり神戸っ子です！ずっと神戸にいたいのですが、サラリーマンの宿命、転勤だけは自分ではどうにもなりません（涙））本来なら新入会のときにＢＲＢに出稿してご挨拶すべきで、当時から斉藤編集長に依頼されていたのですが、忙しさを言い訳に引き伸ばしていましたので、その罪滅ぼしをかね、3 年間の神戸の思い出をお話したいとおもいます。お付き合いくださいませ。

神戸の良さは、なんといっても手近なところにすべてが凝縮されている。しかも、ハイセンスで。

まずはゴルフ場、自宅のある芦屋からゴルフ場までが一時間以内、土日でも渋滞なし、東京なら最低でも 2 時間はかかります。それもいいゴルフ場だらけ。

私は神戸に来てゴルフを始めましたのが、2 年間のうちに、広野、東広野、洲本、小野、六甲国際、ＡＢＣ、ジャパンメモリアル、サイプレス、垂水、宝塚、グランドオークなど日本じゅうのゴルフファンの憧れのゴルフ場に行くことができました。ゴルフの腕前発展途上のままですが…（汗）

次に芦屋での散策。六甲山麓の自然の醍醐味がすぐそばにあります。芦屋船戸町の自宅から芦屋神社→甲南中高→山手小学校→開森橋の散歩コースを 5,000 歩、45 分の毎朝よほどの二日酔いのとき以外は歩きました。周りの豪邸に圧倒されて歩いて、表札を確認すると塾の先輩・後輩をはじめ、神戸でお世話になっている方のお宅を発見できるのも楽しみです。

さて、グルメ。「ステーキのあら皮」、「てんぷらの藤はら」は独特のスタイルのお店にびっくりしましたが、個性あふれるおもてなしに感動いたしました。中華での発見は「杏杏（シンシン）」。冬にいただいた中華鍋は最高でした。もうひとつ「チャイナビストロＥＶＯＬＶＥ」。オーナーのオリジナリティ溢れる四川メニューに感服でした。長田のお好み「はるな」。おばちゃんに焼いてもらったお好み焼きは昔懐かしく心温まる味でした。その他数多くのお店に感動しましたが、どのお店も流行に流されることなく、古き良き伝統を守り、地元の常連客との絆で結ばれ、素晴らしい個性を発揮しているお気に入りのお店です。今回は詳しくは紹介しませんが、芦屋の隠れ家Ｂ級グルメもとても素晴らしいです。単身赴任の私はこれらのお店にどれだけ癒してもらったことか、心が豊かになった分、おなか周りも大分豊かになり、神戸にきて 6kg も体重が増加していましました（笑）

そして、最後は人。神戸慶應倶楽部のみなさまをはじめ、多くの人との出会いが私の神戸生活を支えてくださいました。例会に参加させていただくたびに様々な人と出会い、楽しい飲み友達がたくさんできました。仕事でお世話になる出会いもありました。そして昨年の関西合同三田会、幹事の１人として参加させていただきましたが、１つの目的に向かって一丸となって取り組む情熱、得がたい経験をさせていただきました。

このように、神戸は私のふるさとになりました。生涯神戸とはかかわりをもっていきたいと思いますので今後ともよろしくお願いいたします。

## ～～今後の行事予定～～

| | | |
|---|---|---|
| 4 月 7 日（土） | KKJC ライブ | 西宮北口 |
| 4 月下旬 | 読書会 | 健隆ビルⅡ3F |
| 4 月 20 日(金) | 4 月例会 | 神港ビル 1F |
| 4 月 20 日(金) | 定例評議会 | 神港ビル 1F |
| 4 月 29 日(日) | KKJC ライブ | 神戸酒心館ﾎｰﾙ |
| 5 月 18 日(金) | 慶早ゴルフ | 廣野 GC |
| 5 月 25 日(金) | 定時総会 | オリエンタルホテル |

## ～～春の慶早ゴルフコンペ～～

日時：2012 年 5 月 18 日（金）
9:20 集合、10 時スタート
場所：廣野ゴルフ倶楽部
会費：6,000 円
（ﾌﾟﾚｰﾌｨｰ・昼食代等は別途お支払いください。）
締切：4 月 18 日参加締切（事務局まで）

## ～～2012 年度定時総会のお知らせ～～

日時：2012 年 5 月 25 日（金）受付 18：00
場所：オリエンタルホテル 6F オリエンタルルーム
詳細は改めてお伝えいたします。

**普段、会の行事に出席できない方、遠隔地の方も誌面に登場して参加してください。皆さんの投稿をお待ちしています。**
**ＢＲＢ編集部**　kobekeio@dream.ocn.ne.jp

## ～～4 月例会のお知らせ～～

日時：2012 年 4 月 20 日（金）18 時より受付
場所：神港ビル 1 階会議室（予定）
演題：慶應義塾と関西合同三田会
講師：大阪慶應倶楽部　副幹事長　上田満重さん（S60 商）をゲストスピーカーにお招きしています。
会費：3,000 円（お弁当つき）

## ～～評議員会のお知らせ～～

日・場所：同上
時間：20 時開始予定
議題：2011 年度決算報告、2012 年度関連（予算・行事・役員、評議員及び幹事会人事等）
※会長・副会長・会計監査の各役員、評議員、、副幹事長の出席をお願いします。